

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2003年4月8日

2003年4月6日現在：

3月31日から4月6日に終わる1週間の州平均農作業可能日数は5.5日であった。気温は多少平年を上回り、降水は全州に亘り記録されたが、降水量としては少なかった。昨年来の早魃状態を改善するにはさらに降水が必要な状態である。Subsoilの水分は78%が“不足”から“著しく不足”の状態である。冬小麦は3月上旬より休眠から覚め生育を開始し、4月6日現在冬小麦の1%がJointing stage（節間伸長期）に入った。昨年同期では5%、5年平均では7%が同期にJointingに達していた。州全体としては殆どの小麦がFairからGoodと評価されている。

土壌水分：2003年4月6日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	8	31	59	2
Subsoil (%)	41	37	22	0

小麦作柄状況：2003年4月6日現在

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	7	11	38	40	4

2003年冬小麦作付け品種：(2003年1月15日発表)

	2001 Crop	2002 Crop	2003 Crop
Arkon	24.4	25.3	22.3
Prairie Red	11.5	13.9	16.0
Tam 107	24.9	13.6	13.0
Jagger	2.9	6.7	7.7
Above	-	-	3.8
Yumar	4.6	4.8	3.6
Other	31.7	35.7	33.6
Total	100.0%	100.0%	100.0%

コロラド州冬小麦作付け面積の推移：2003年3月1日付けUSDA発表

	2001 Crop 1000 acres	2002 Crop 1000 acres	2003 Crop 1000 acres	2003/2002 Percent
作付け面積	2,350	2,350	2,600	111

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com